

プライマリ・ケア講座

東日本大震災～放射能汚染の影響と現状～

<三重苦に苦しんだ福島県二本松市からの報告>

講師：福島県二本松市健康増進課長

阿部 洋子 氏（保健師）

日 時：平成27年9月5日（土）14時00分～16時00分

場 所：岡山衛生会館 5階中ホール（岡山市中区古京町1-1-10）

参加費：無料（定員100人・どなたでもご参加いただけます）

東日本大地震の影響は地震、津波被害に止まらず、原子力災害にまで拡大した。特に放射能汚染は同心円状ではなく、濃度の差こそあれ全国・世界中に広がり、その対策には何十年も要するという大きな問題になっている。

今回は避難指示があった浪江町民を受け入れる一方、自らの市も放射能汚染地域となるも避難指示はなく、その対策に追われ、市民の自主避難も相次ぐなど三重苦に苦しんだ福島県二本松市の状況（原発から約35～70km）についてお話を伺う。

また、被災地でボランティア活動を行った岡山大学医学部の渡部寛史さんからも現地からの報告をしていただく。

当講座は、日医生涯教育制度2単位とカリキュラム4・8・9・12が認定されます。

また、プライマリ・ケア認定医制度2単位、プライマリ・ケア認定薬剤師制度1単位が得られます。

主催：岡山プライマリ・ケア学会、岡山県医師会プライマリ・ケア部会

お問い合わせ先：岡山プライマリ・ケア学会
（岡山県医師会内）

住所：〒703-8278 岡山市中区古京町1-1-10-602

電話：086-272-3225 FAX：086-271-1572

メールアドレス：gakkai@p-care-okayama.com

参加申込書（返信先 FAX：086-271-1572）

プライマリ・ケア講座（H27.9.5）

氏名		
職種		
所属		
TEL		